● 編集と発行 ● 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2 TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

第58号
平成27年1月1日

賀正

# 栗原市社協だより

主な内容

●新年のご挨拶
●市民の福祉を考えるつどい
●社会福祉大会表彰者
●平成26年度福祉活動に関する
標語・ポスター・書道入賞作品集
●100歳おめでとう
●介護者癒しのつどい
●栗原市社協介護保険等事業所の紹介
●ふれあい ささえ合い 笑顔がいっぱいの地域活動
●ぼらぼら通信
●ご寄附の紹介
●お詫びについて
●生活相談所日程
●市民の声
●福祉のひろば

この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております

● 編集と発行 ● 社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2 TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012

第58号
平成27年1月1日

賀正

# 栗原市社協だより

主な内容

●新年のご挨拶
●市民の福祉を考えるつどい
●社会福祉大会表彰者
●平成26年度福祉活動に関する
　標語・ポスター・書道入賞作品集
●100歳おめでとう
●介護者癒しのつどい
●栗原市社協介護保険等事業所の紹介
●ふれあい ささえ合い 笑顔がいっぱいの地域活動
●ぼらぼら通信
●ご寄附の紹介
●お詫びについて
●生活相談所日程
●市民の声
●福祉のひろば

この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております

栗原市社協だより 第58号 平成27年1月1日発行
■編集と発行 社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2
TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012



## 市民の声

### 地域をつなぐ社協活動

瀬峰地区
佐々木 律子

ボランティア活動を始めたのは、絵本の読み聞かせで10年になります。社協の支部委員としては何年たったのか忘れるくらい、たのしく活動をさせてもらっています。社協事業でもある「ボランティアとこどもの祭典」も実行委員として、たくさんの子供達とのふれあいの時間をたのしんでいます。この事業も歳末たすけ合いなど、地域の皆様の善意の証しです。私の出来る限りの気持ちを込めて楽しませてあげたいと、チャレンジしながら、人の役に立つ事の喜び、素晴らしさも地域の方々に伝えられたらと思いながら参加しています。社会福祉協議会の活動を通して、募金活動の意義を知ると共に〝困っている人にどう手を差しのべたらいいか〟〝どうしたらその手を受け止めてくれるか〟ボランティアする側・される側の気持ちを考えながら行動しなくてはと学びました。地域の方々が今以上に励ましあえる栗原市になって行くには…。地域のみなさんの支えが地域をつなぐ力となるのです。

## 福祉のひろば

このコーナーでは、福祉教育の取り組みをお伝えします。

### 福祉の心の育成を目指して

栗原西中学校

今年度、栗原西中学校では、福祉教育の一貫として、「福祉講話」、「キャップハンディ体験」の学習を行いました。

福祉講話では栗原市社会福祉協議会の佐藤武彦さんにご来校いただき、「赤い羽根募金について」の講話をいただきました。毎年、福祉委員会が赤い羽根募金運動を行っていましたが、多くの生徒は、その募金が何に使われているか詳しく分からないままでした。今回の講話を聞き、募金の使い道が分かり、ますます募金に協力したいという感想をもった生徒がたくさんいました。

キャップハンディ体験では、１学年は車いす体験、２学年は手話体験、３学年は点字体験を行いました。点字の学習では、講師として佐藤伸也さんにご指導いただきました。点字で名前や自己紹介を点字器で作成するなど、普段の生活の大変さを身をもって体験することができました。

各学年で、街で困っている人を見かけたとき、「なかなか勇気をもって声を掛けられないかもしれませんが、できる限り手助けをしたい」という感想をもつ生徒がたくさんいました。３年生は現在、点字の絵本を作成し寄付しようと、一生懸命に制作活動に取り組んでいます。

今回の体験は大成功であり、人を思いやる大切さを学べる良い機会となりました。栗原市社会福祉協議会の方々に、心より感謝申し上げます。今後、福祉教育をさらに充実させ、福祉の心を育てていきたいと考えています。

## 編集後記

新年　明けましておめでとうございます。

この社協だよりは、皆様からお寄せいただいた募金等により発行しております。その善意に感謝しながら、今年も市民の皆様にお役に立てる広報誌づくりを心がけて参りますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

（細川）

ホームページアドレス http://kurihara-sfk.jp/
←モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。モバイルサイトにアクセス！

社協本所・支所電話番号

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本所・総務課 | ☎23-8070（代表） | 高清水支所 | ☎58-3637 |
| 本所・地域福祉課 | ☎23-8087（直通） | 一迫支所 | ☎52-4433 |
| 本所・介護保険課 | ☎21-2141（直通） | 瀬峰支所 | ☎59-2322 |
| 築館支所 | ☎23-8087 | 鶯沢支所 | ☎55-2834 |
| 若柳支所 | ☎32-3083 | 金成支所 | ☎42-1248 |
| 栗駒支所 | ☎45-2150 | 志波姫支所 | ☎22-2713 |
| | | 花山支所 | ☎56-2028 |

# 新年のご挨拶

社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
会長 熊谷 秀雄

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、ご健勝で希望に満ちた輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から、本会の運営に対し温かいご支援とご理解を賜り心からお礼を申し上げます。

さて、本年平成二十七年は、合併十周年を迎えます。この十年を〝時の動き〟として振り返れば、いろいろな出来事、未だ経験したことの無い大地震、然しその厳しいことを乗り越え、更に、十年後、二十年後を見据えた基盤づくりに全力を挙げて取り組んだ十年でありました。

私共社協は、地域福祉を推進する団体と社会福祉法に明文化されており、その使命を果たすため、市社協の理念として「共に支え 共に助け合い 共に生きる」地域の創造を掲げその旗印の下、只管（ひたすら）、その実現の追求に全力を挙げて参りました。例えば、行政区毎に設置されている地区社協の設置でありますが、現在二百二十七地区パーセントで九十%を超える設置数となり、今や栗原の地域福祉の推進は、概ね小地域福祉活動で展開されていると云えます。

更に、ボランティア精神の醸成、育成に取り組むと共に、歳末たすけあい募金を原資とした「しあわせな地域づくり事業」に百七十ものボランティア団体が福祉活動に取り組んでおり、合わせると約四百を数える団体が年間を通して地区毎に特色ある福祉活動を展開している、正に当初画いた各地区間による福祉文化の創造合戦が行われているかの様であります。と、地域福祉は大きく推進されたと捉えておりますが、栗原の現状はどうでしょう。

合併から人口の減少が著しく進んでいる、少子高齢化が歯止めがかからない。老人の一人暮らし、核家族が増えている、各地域に空家が次々と増えている・・・。これは行政批判をするものでありません。日本列島全ての地方が今この状況であり、言わば社会現象、地方の現象と言えるでしょう。

かつて「国立社会保障・人口問題研究所」がまとめた日本の地域別将来推計人口によると、当栗原は二〇四〇年迄更に四十%減少し四万四千人台になると発表されました。更に昨年五月「日本創成会議」は、急激な人口減少で自治体機能が難しくなる「消滅可能性都市」として位置付けられました。こんなことを突き付けられた私達は黙って看過していいのでしょうか。市行政は、懸命になっていて企業等の誘致をはじめ様々な人口定住策に取り組んでいます。ならば私達は今、何をしなければならないか、誰もがこの地に生まれ住み慣れた地域で安心して幸せに暮らすことが出来る地域をつくることでありましょう。例え人口が減っていこうが皆で支え合い助け合って生きていけるそんな地域を…。

幸いとこれ迄十年間に築いてきた基盤があります。また、新たな十年の始まりを期して更に十年後、二十年後を見据えて皆で頑張っていこうではありませんか。

結びに、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

## 平成２６年度
# 市民の福祉を考えるつどい
### ～地域福祉のさらなる推進をめざして～

11月11日「市民の福祉を考えるつどい」を栗原市若柳総合文化センターで、開催致しました。

はじめに熊谷会長から『栗原市社会福祉協議会では、合併来小地域福祉活動を推進し、２５５行政区中２２７行政区に地区社協を立ち上げていただき、約90％に達しました。地区ごとに特色のある活動が、展開されております。たくさんの方々に地域福祉に関心を持っていただいている今、しっかり「支え合って、助け合って」生きていけるような地域を我々の責任で今のうちに創っていかなければならない』と強い思いを述べられました。

今回の「市民の福祉を考えるつどい」では、社会福祉関係者等が一堂に会し、その時々の福祉課題を解決するためにどのように・協力しながら「共に支え、共に助け合い、共に生きる」地域の創造を目指していくのかを、参加者の皆様とともに考え、福祉高揚の機会の場としました。

テーマ「地域福祉のさらなる推進をめざして」と題し、パネルディスカッションを行うことで、私たちの「福祉心」をさらに深くし、皆様と共に助け合う事の大切さを再認識するものでありました。

パネラーとしては、地域福祉活動を実践している方々や市内の福祉施設関係者そして、地元高校の生徒と幅広い方々にそれぞれの分野から発表をしていただきました。コーディネーターとしてお越しいただいた宮城大学助教の鈴木孝男先生を中心とした話し合いでは、築館高校の生徒さんから災害時等「自分たちが守られる側ではなく、地域の方々を助けられる高校生になりたい。そして、今の築高生はそれができると思う。」と力強い発表をいただきました。まさに「誰もが安心してしあわせに暮らせる地域づくり」の実現に向けた話し合いができました。

更に、永年にわたり社会福祉の発展に多大なる功績のあった方々や団体に対し、感謝の意を表し表彰させていただき、栗原市の小中学校の福祉活動に関する標語・ポスター・書道で入賞した児童生徒さんへの表彰も行わせていただきました。

ご来場いただきました皆様ありがとうございました。

●パネラー

築館横須賀地区社会福祉協議会　会長　佐藤　正一　氏
栗駒滝ノ原地区社会福祉協議会　会長　佐藤　博泰　氏
特別養護老人ホームうぐいすの里　生活相談員　佐藤　成一　氏
宮城県築館高等学校　二年　小野寺　龍生　氏
二年　氏家　優香　氏



# 栗原市社会福祉協議会会長表彰

（敬称略）

## ―表彰状―

〈民生委員児童委員功労者〉
佐藤　孝・蓬田　親彦（築館）
南條　初子・佐藤美喜子（築館）
後藤　喜昭・小野寺克己（若柳）
石原すみ子・吉澤　裕之（栗駒）
狩野　敬子・大内　伸子（一迫）
高橋眞喜子・熊川　幸子（一迫）
荻原　昭子・千葉　光子（瀬峰）
伊藤　廣人・高橋　俊子（鶯沢）
熊谷美智子（金成）
鈴木　由美・鹿野喜美男（志波姫）
千葉とく江（花山）

〈役員・評議員功労者〉
高橋　壽一（鶯沢）
高橋　義雄（若柳）

〈推進委員功労者〉
小野寺昌昭・小野寺良一（築館）
千葉みつる・三塚　清美（築館）
大場　節子・佐藤　勝男（栗駒）
菅原よしの・菅原美代子（栗駒）
菅原ふみゑ・高橋　勝秋（栗駒）
菅原　正勝（栗駒）
佐藤智恵子・千葉　立子（高清水）
菅原幾久子・細川　直子（一迫）
小野　儀一・千葉　貞男（鶯沢）
小野寺満喜子・千葉　君子（鶯沢）
鈴木　朝子・鈴木たき子（志波姫）
菅原　啓子・鈴木みさ子（志波姫）
金田　潔・佐藤　秀男（花山）
佐々木秋政（花山）

〈ボランティア功労者〉
千葉　照子・菅原千代市（築館）
白鳥サト子・菅原　陽子（築館）

〈ボランティア功労団体〉
上在ミニデイサービス　すみれ会（代表　金野　かよ）
若柳一歩一歩の会（代表　阿部　知子）（若柳）
尾松地区ボランティア友の会（代表　高橋　愛子）
くりこま昔ばなしを語る会（代表　高橋　敬子）
千紫会（代表　千葉　仲子）（栗駒）

〈福祉関係団体役員功労者〉
櫻井　きつ（栗原市母子寡婦福祉連合会）（築館）
伊藤ヨシ子（栗原市母子寡婦福祉連合会）（志波姫）

〈会長特別表彰〉

●福祉作品啓発優秀校
栗原市立築館小学校（築館）
栗原市立高清水小学校（高清水）

●多年に亘る在宅介護者
八重柏　昭・白鳥　圀喬（築館）
白鳥　宮子（築館）
三浦　春男・小野寺悦子（若柳）
菊地美江子（若柳）
芳賀　妙子・佐藤　慶吾（栗駒）
工藤　妙子・山畑　和子（栗駒）
西島ちか子・千葉　宣子（栗駒）
三塚千枝子・阿部　久子（栗駒）
三浦てる子・小野寺勇夫（栗駒）
長浦まつ代・真山まき子（高清水）
狩野みはる・千葉　昊（一迫）
石川　初枝（一迫）
近田　禮治（瀬峰）
高橋　裕子・佐々木玉子（金成）
佐藤たみ子・石川たみ子（金成）
桃枝　征子（志波姫）
織田志美江（花山）

## ―感謝状―

〈推進委員功労者〉
菅原　森男・髙橋　建夫（築館）
三浦　兵二（若柳）
鈴木　篤夫（高清水）
髙橋捷一郎（瀬峰）
曽根　哲朗・菅原　勝行（金成）

〈社会福祉事業篤志寄付者〉
佐藤　貞嘉（一迫）
築館ライオンズクラブ（築館）

# 受賞おめでとうございます

## 平成二十六年度 全国社会福祉大会

共同募金奉仕者として、多年にわたりご尽力された功績が認められ受賞されました。（敬称略）

### 中央共同募金会会長表彰

――表彰状――

〈奉仕功労者〉

濁沼　輝子（栗駒）

## 平成二十六年度 第60回宮城県社会福祉大会

十一月五日、仙台サンプラザホールにおいて開催され、次の方々が表彰を受けました。（敬称略）

### 宮城県知事表彰

――褒状――

●社会福祉事業篤志奉仕者

〈民生委員児童委員〉

戸田　恭子（築館）

### 宮城県社会福祉協議会会長表彰

――表彰状――

〈民生委員児童委員功労者〉

白鳥　清喬・髙橋みとり（築館）
高橋　博（若柳）
小野寺　稔・數又八千代（栗駒）
後藤　巻子（志波姫）

〈社会福祉協議会役職員功労者〉

佐々木　洋・小野寺節子（職員）
菅原　亮・湯澤　義昭（職員）
千葉　和子（職員）

〈ボランティア功労者〉

佐々木寿美子（花山）

〈ボランティア功労団体〉

琴伝流　琴隆会　鶯友会（鶯沢）

### 宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰

――表彰状――

〈民生委員児童委員功労者〉

千葉　光子（瀬峰）

### 宮城県共同募金会会長表彰

――表彰状――

〈奉仕功労者〉

菅原　友子・四ノ宮勝子（栗駒）
狩野　聖子・佐藤美代子（一迫）
佐藤　豊・菅原きよみ（一迫）
氏家のり子・村山　哲夫（一迫）
狩野　和子・門傳　愛子（一迫）
狩野みつる・髙橋　正子（一迫）
渡辺　綱市・佐藤　恭子（一迫）
鈴木やす子（鶯沢）

## ありがとうございます！

市民の福祉を考えるつどい表彰式終了後の壇上で、今年度も青少年赤十字栗原地区加盟校一同を代表して、栗原市立若柳小学校より市内で集めたプルタブを換金した26,795円を車椅子の購入資金として役立てて下さいと、ご寄附いただきました。

# 平成26年度 福祉活動に関する標語・ポスター・書道入賞作品集

## 書道の部

### 《中学校・高等学校の部》

◇栗原市共同募金委員会長賞
若柳中学校３年　沼倉なな子

◇栗原市社会福祉協議会長賞
栗駒中学校３年　白鳥　千陽

◇栗原市教育長賞
若柳中学校３年　森　友花

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞
栗駒中学校３年　菅原　美香

### 《小学校の部》

◇栗原市教育長賞
栗駒南小学校４年　小野寺　舞

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞
栗駒小学校６年　渡邊　晴

◇栗原市共同募金委員会長賞
栗駒小学校６年　岩木　思穏

◇栗原市社会福祉協議会長賞
栗駒小学校３年　熊谷　翔太

◇佳作
志波姫小学校２年　髙橋　海偉

◇銅賞
栗駒小学校４年　佐藤　七桜

◇銀賞
栗駒小学校１年　三浦来心愛

◇金賞
栗駒小学校５年　黒田　菜夏

## ポスターの部

### 《中学校・高等学校の部》

◇栗原市共同募金委員会長賞
若柳中学校１年　頼住　萌花

◇栗原市社会福祉協議会長賞
若柳中学校１年　佐藤　知菜

◇栗原市教育長賞
金成小中学校９年　大場　慧一

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞
金成小中学校９年　高橋　泉圭

### 《小学校の部》

◇栗原市共同募金委員会長賞

若柳小学校２年　千葉　琉翔

◇栗原市社会福祉協議会長賞
瀬峰小学校５年　千葉　愛永

◇栗原市教育長賞

玉沢小学校６年　佐藤　愛里

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞

宮野小学校３年　髙橋　美姫

◇銀　賞

若柳小学校１年　佐々木昌太郎

◇金　賞

宮野小学校６年　小野寺　凜

◇佳作

築館小学校６年　児玉　脩悟

◇銅賞

築館小学校６年　阿部　夏季

応募作品を大勢の方に見ていただきました。

## 標語の部

### 《小学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞
さしのべた　その手の先に　その笑顔
一迫小学校4年　佐藤　架凜

◇栗原市共同募金委員会長賞
たくさんの　やさしさつなぐ　ボランティア
築館小学校4年　菅原結衣菜

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞
あなたの手　みんなを笑顔に　する力
築館小学校5年　廣田　美結

◇栗原市教育長賞
支えあい　今度はぼくが　恩返し
鶯沢小学校6年　菅原　光起

◇金　賞
ボランティア　すればするほど　笑み多し
築館小学校6年　阿部　夏季

◇銀　賞
やさしさと　みんなのおもい　赤いはね
栗駒南小学校2年　千田　栞

◇銅　賞
ボランティア　優しさ伝える　応援団
花山小学校6年　三浦　えり

◇佳　作
助け合う　あなたの心で　福祉の輪
鶯沢小学校6年　髙橋　駿

### 《中学校・高等学校の部》

◇栗原市社会福祉協議会長賞
ボランティア　あなたの優しさ　咲く笑顔
若柳中学校1年　安部　百花

◇栗原市共同募金委員会長賞
ボランティア　心がつながり　いい社会
若柳中学校1年　髙橋　翠夢

◇宮城県北部教育事務所栗原地域事務所長賞
ありがとう　感謝の気持ち　伝えよう
瀬峰中学校3年　藤田麻亜子

◇栗原市教育長賞
助け合い　やさしい気持ちと　広がる笑顔
瀬峰中学校1年　坂本　里菜

◇金　賞
誰にでも　手をさしのべよう　自分から
瀬峰中学校2年　佐々木朝海

◇銀　賞
まず行動　思い悩まず　声かける
瀬峰中学校2年　小野寺里紗

◇銅　賞
あいさつで　つなぐ絆　大切に
瀬峰中学校1年　大友　龍弥

◇佳　作
ボランティア　地域の絆　つなぐもの
瀬峰中学校2年　星　昂大

## 赤い羽根チャイルド大使芸術祭　書道・ポスター・標語入賞者

赤い羽根チャイルド大使芸術祭は、次世代を担う小・中学生に赤い羽根に象徴される「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」のこころを定着させ、地域福祉活動への関心を高めてもらうと共に、よりよい地域社会づくりへの参加を促進することを目的として、宮城県共同募金会が行っている事業です。この事業は今年度で終了となります。今まで沢山のご応募頂き、ありがとうございました。

◆書道の部
〈小学生低学年の部〉
◆優秀賞　栗駒小学校3年　熊谷　翔太
〈中学生の部〉
◆優秀賞　栗駒中学校3年　白鳥　千陽

◆ポスターの部
〈小学生の部〉
◆宮城県知事賞　瀬峰小学校5年　千葉　愛永
◆優秀賞　宮野小学校3年　髙橋　美姫
〈中学生の部〉
◆宮城県知事賞　若柳中学校1年　佐藤　知菜
◆優秀賞　若柳中学校1年　頼住　萌花

◆標語の部
〈小学生の部〉
◆宮城県共同募金会会長賞　栗駒南小学校2年　千田　栞
〈中学生の部〉
◆宮城県共同募金会会長賞　瀬峰中学校1年　坂本　里菜



# 祝100歳 おめでとうございます！

本会の一迫居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）を利用いただいている、菅原きみゑ様（築館・下萩沢）が11月5日（水）に満100歳を迎えられました。

10月31日（金）には自宅に伺い、社協から花束と記念品を贈呈しました。

これからも長生きしてください。

菅原きみゑ様
大正3年11月5日生まれ
（築館・下萩沢）

# 平成26年度 介護者癒しのつどいを開催しました！

ご自宅で介護をしている介護者をお招きし、日頃の介護の悩みや疲れをリフレッシュしていただくことを目的に、「介護者癒しのつどい」を12月7日（日）金成延年閣にて開催しました。

冒頭、熊谷会長が「栗原市には60ヶ所を超えるデイサービスがある中、地域とのつながりが多い社協が介護保険事業を運営し、その事業所を利用していただいていることに感謝を申し上げます。皆様にはゆっくりしていただき、また明日からの介護の日々を過ごしていただきたいです。」と挨拶を述べました。

社協の介護や障害サービスの紹介ムービーを上映し、ご家族が利用されている事業所の写真が映されると、会場からは拍手がおこりました。

温泉で疲れを癒したあとは、延年閣の美味しい料理に舌鼓！また、「武田姉弟舞踊団」による華麗な踊りや歌を鑑賞。小学4年生のお子さんによる大人顔負けの舞踊に、参加者も楽しんでいらっしゃいました。

大抽選会では、延年閣支配人様からの延年閣賞、社協からは1等の会長賞～3等までの豪華賞品が当たるチャンス。皆さん、抽選券を片手にドキドキ。1等の会長賞は金成地区の方が当選されました。

参加された皆様には、明日からの介護の励みになるよう、楽しいひとときを過ごしていただきました。

熊谷会長の挨拶

華麗な踊りや歌に拍手！

会長賞は、セラミックヒーター

# 栗原市社協 介護保険等事業所の紹介

## 皆さんの「笑顔」のために！

あけましておめでとうございます。
栗原市社会福祉協議会では、介護保険事業所12ヶ所、障がい福祉サービス事業所３ヶ所を運営しております。
今年も皆様が住み慣れた地域で、いつまでも元気に過ごせるようサポートしていきます。
スタッフ一同、ご利用をお待ちしております！

どうぞお気軽にご相談下さい。
お待ちしております。

### 栗原市社協訪問介護事業所
### 栗原市社協居宅介護事業所
（ホームヘルパー）☎21-2146

### 築館デイサービス「ふれあい」
☎23-8070

### 若柳デイサービス「ひだまりの家」
☎32-3032

### 高清水デイサービスセンター
☎58-3637

### 一迫デイサービスセンター
☎52-4433

### 瀬峰デイサービスセンター
☎59-2322

### 鶯沢デイサービスセンター
☎55-2874

### 金成デイサービスセンター
☎42-1154

### 花山デイサービスセンター（湖畔の里）
☎56-2028

### はげましホーム
（障がい福祉サービス）
☎22-8111

### くりはら訪問入浴介護事業所
☎52-4433

### 一迫居宅介護支援事業所
（ケアマネジャー）
☎52-4433

### 築館居宅介護支援事業所
（ケアマネジャー）
☎21-0225

# ふれあい ささえ合い 笑顔 が いっぱい の地域活動

地区社協 活動紹介

## 鶯沢 駒場上地区社協（会長 千葉 長悦）

### 「移動研修会」

防災研修として南三陸を訪問しました。講師からあらためて地震や津波の恐ろしさと日頃の備えの大切さを伺い、大変意義ある研修会となりました。

「南三陸ポータルセンター」

地区社協 活動紹介

## 金成 普賢堂地区社協（会長 菅原 清昭）

### 「お茶っこ会」

11月22日(土)、普賢堂集会所において、お茶っこ会を開催しました。今回は、毎回行っている健康チェックと、おおさきレクリエーション協会の遠藤静子 氏(大崎市)をお招きし、普段のお茶っこ会とひと味違う活動を行ってみました。

参加者は、程よい緊張感の中、講師の巧みな話術と、レクリエーションに大笑いしながら楽しみました。

身体を動かした後は、お楽しみの食事会です。やはり、楽しく活動した後の食事は特別美味しいですね。楽しみにしている方の為にも地域の為にも、末永く続けていきたいものです。

「健康チェックの様子」

「おおさきレクリエーション協会の遠藤静子 氏」

「参加者の様子」



地区社協 活動紹介

## 志波姫 大平地区社協（会長 飯田 紀一）

### 「クリスマスお楽しみ会」

大平地区社協は、多くの事業を自治会と共に開催しています。12月5日(金)、70歳以上の方々をお招きし、"クリスマスお楽しみ会"を開催しました。「宮中施設ボランティアグループ」の皆さんによるお楽しみ演芸会で、地区の皆さんも着物やドレス、かつらを付け参加しました。最初は「恥ずかしいから出来ないってば」と話してましたが、真似しているうちにボランティアさん顔負けの演技に、会場内は笑いと大きな拍手がいつまでも響いていました。

「皆さん 一緒に踊りましょう♪」

「キリッとした姿がステキだね」

地区社協 活動紹介

## 花山 宿地区社協（会長 大場 徳幸）
## 程野地区社協（会長 佐藤 雄一）

### 「長寿を祝う会」

11月9日(日)、草木コミュニティセンターにおいて、第3回「長寿を祝う会」を開催しましたところ、高齢者37名を含む地域の方々総勢68名の参加となり賑やかなものとなりました。

77歳と88歳の方には祝品を、その他の高齢者の方にも記念品を差し上げました。今年も余興には、民謡と踊りと楽しい一時となりました。参加されたみなさんは、来年も必ず参加したいと笑顔で帰られました。

この事業は、長寿社会において高齢者を励まし支え合い、長寿者に感謝するため開催しているものです。

「菅原企画 様の見事な踊りでした」

「おめでとうございます」

# ぼらぼら通信

栗原市ボランティアセンター

## 技術養成ボランティアスクール開催!!

### 家族みんなでヨガ教室

11月29日(土)、12月8日(月)の2日間に渡り、花山地区在住のヨーガ療法士　阿部幸子氏を講師に迎え、技術養成ボランティアスクール「家族みんなでヨガ教室～子どもから大人まで楽しもう～」を開催しました。ヨガを通して家族の絆を深めるきっかけづくり、また、様々な年代の方々と交流を持つことで社会性に富んだ子どもとなるようヒントを得る機会としました。当日は、乳幼児からおばあちゃんまで幅広い世代の方が参加しました。ヨガの基本はもちろん、子どもとスキンシップを図りながら出来るヨガについても御指導を頂きました。参加された方からは「体への負担なく楽しくヨガに取り組めた。」「来年も引き続きヨガ教室をお願いしたい。」などの声を頂くなど盛会裏のうちに閉会となりました。

## ボランティア保険Q＆A

**Q1　ボランティア・福祉活動行事保険申込時、必ず名簿は必要ですか？**

A　日帰りの場合、必須ではありませんが、名簿の提出の有無によって補償が変わります。但し、宿泊ありの場合は、必須です。

●名簿を提出しない場合→行事開催地のみの補償。

●名簿を提出した場合→行事開催地までの往復途上事故も補償。

**Q2　行事保険の最低加入人数は何名ですか？**

A　20名です。(例：5名の場合でも、20名での加入となります。)



## ご寄附の紹介　～温かい善意　ありがとうございました～

### ◆寄附金（10月1日から11月30日までの受付順）

| | |
|---|---|
| 千　種　正　幸 様（築館） | 3,793円 |
| 白　鳥　キミ子 様（志波姫） | 20,000円 |
| 豊城流　家元　豊城常希和 様（栗駒） | 30,000円 |
| 石　川　秋　雄 様（鶯沢） | 15,000円 |
| 中　條　徳　蔵 様（築館） | 2,195円 |
| 第5回稲上げ唄全国大会実行委員会 様（若柳） | 20,000円 |
| 栗駒中学校ＰＴＡ 様（栗駒） | 34,720円 |
| 朝比奈　多　一 様（金成） | 30,000円 |
| 栗駒中学校2学年栗駒ドリームカンパニー　様（栗駒） | 7,924円 |
| ＪＲＣ栗原地区加盟校一同 様（若柳） | 26,795円 |
| 第20回全東北空手道選手権大会 宮城空手道北峰会 様(瀬峰) | 20,000円 |
| 渋　谷　忠　一 様（栗駒） | 20,000円 |
| 匿　　名 様（志波姫） | 50,000円 |
| 若柳山野草&さつき盆栽会会長 小野寺 篤 様（若柳） | 3,440円 |

### ◆寄贈物品（皆さんに喜んでいただけるような活用をさせていただきます）

| | |
|---|---|
| 白　鳥　キミ子 様（志波姫） | 衣類、紙オムツ |
| 後　藤　直之進 様（築館） | 紙芝居伝記シリーズ |
| 藤　原　年　雄 様（志波姫） | プ　ル　タ　ブ |
| 藤　原　正　喜 様（志波姫） | 餅　　米 |
| 匿　　名 様（志波姫） | 紙　オ　ム　ツ |
| さ　く　ら　薬　局 様（瀬峰） | ハンドスキッシュ |

### お詫び

**市民の皆様へ**

日頃より、社会福祉協議会の事業推進につきましては、多大なるご支援とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

このたび、本会の事務職員の軽率な行為により、貸付事業に係わる保証人について、誤って無関係の方へ償還に係る書類をお届けしてしまいました。その方はお亡くなりになって幾ばくもない時でありましたので、ご家族の方々に大変なご心労をかけてしまいました。

あらためて、紙面にて心からお詫びを申し上げます。更に二度とこのような過ちを繰り返さないことをお誓いいたします。

## 困りごと・心配ごとの相談は、生活相談所へ

**たとえば　こんな相談！**

◆暮らしや住まいに関すること……
◆家族に関すること……
◆福祉に関すること……　　等々

市民の皆様が抱えている生活上の困りごと、心配ごとに対応するため、栗原市社協では生活相談所を開設しています。相談は無料、秘密厳守となっておりますので、ぜひご利用ください。

※栗原市内のどの相談所も利用可能です。※詳しくは、各支所へお問い合わせください。

| 相談所名 | 電話番号 | 開設日 | 開設時間 | 開設場所 |
|---|---|---|---|---|
| 築館生活相談所（築館支所） | 23－8087 | 1/6(火)　1/20(火)<br>2/10(火)　2/24(火) | 9:30～11:30 | 築館高齢者福祉センター（栗原市築館薬師三丁目6-2） |
| 若柳生活相談所（若柳支所） | 32－3083 | 1/6(火)　1/20(火)<br>2/10(火)　2/24(火) | 9:30～11:30 | 若柳総合支所（栗原市若柳字川南戸の西4） |
| 栗駒生活相談所（栗駒支所） | 45－2150 | 1/8(木)　1/22(木)<br>2/12(木)　2/26(木) | 9:30～11:30 | 栗駒老人憩いの家 シャクナゲ荘（栗原市栗駒岩ケ崎上小路136） |
| 高清水生活相談所（高清水支所） | 58－3637 | 1/5(月)　1/19(月)<br>2/9(月)　2/23(月) | 9:30～11:30 | 高清水ほっと館（栗原市高清水東館34） |
| 一迫生活相談所（一迫支所） | 52－4433 | 1/9(金)　1/23(金)<br>2/13(金)　2/27(金) | 9:30～11:30 | 一迫高齢者生活福祉センター（栗原市一迫真坂字高橋20-1） |
| 瀬峰生活相談所（瀬峰支所） | 59－2322 | 1/8(木)　1/22(木)<br>2/12(木)　2/26(木) | 9:30～11:30 | 瀬峰保健センター（栗原市瀬峰長者原37-2） |
| 鶯沢生活相談所（鶯沢支所） | 55－2834 | 1/7(水)　1/21(水)<br>2/25(水) | 9:30～11:30 | 鶯沢老人福祉センター（栗原市鶯沢南郷下久保21-1） |
| 金成生活相談所（金成支所） | 42－1248 | 1/9(金)　1/23(金)<br>2/13(金)　2/27(金) | 9:30～11:30 | 金成総合支所 やすらぎセンター（栗原市金成沢辺町沖200） |
| 志波姫生活相談所（志波姫支所） | 22－2713 | 1/7(水)　1/21(水)<br>2/25(水) | 9:30～11:30 | 志波姫老人憩いの家 おもと荘（栗原市志波姫沼崎原83-1） |
| 花山生活相談所（花山支所） | 56－2028 | 1/5(月)　1/19(月)<br>2/9(月)　2/23(月) | 9:30～11:30 | 花山湖畔の里（栗原市花山字本沢百目木18-1） |

# 市民の声

## 地域をつなぐ社協活動

瀬峰地区
佐々木　律　子

ボランティア活動を始めたのは、絵本の読み聞かせで10年になります。社協の支部委員としては何年たったのか忘れるくらい、たのしく活動をさせてもらっています。社協事業でもある「ボランティアとこどもの祭典」も実行委員として、たくさんの子供達とのふれあいの時間をたのしんでいます。この事業も歳末たすけ合いなど、地域の皆様の善意の証しです。私の出来る限りの気持ちを込めて楽しませてあげたいと、チャレンジしながら、人の役に立つ事の喜び、素晴らしさも地域の方々に伝えられたらと思いながら参加しています。社会福祉協議会の活動を通して、募金活動の意義を知ると共に〝困っている人にどう手を差しのべたらいいか〟〝どうしたらその手を受け止めてくれるか〟ボランティアする側・される側の気持ちを考えながら行動しなくてはと学びました。地域の方々が今以上に励ましあえる栗原市になって行くには…。地域のみなさんの支えが地域をつなぐ力となるのです。

# 福祉のひろば

このコーナーでは、福祉教育の取り組みをお伝えします。

## 福祉の心の育成を目指して

栗原西中学校

今年度、栗原西中学校では、福祉教育の一貫として、「福祉講話」、「キャップハンディ体験」の学習を行いました。

福祉講話では栗原市社会福祉協議会の佐藤武彦さんにご来校いただき、「赤い羽根募金について」の講話をいただきました。毎年、福祉委員会が赤い羽根募金運動を行っていましたが、多くの生徒は、その募金が何に使われているか詳しく分からないままでした。今回の講話を聞き、募金の使い道が分かり、ますます募金に協力したいという感想をもった生徒がたくさんいました。

キャップハンディ体験では、１学年は車いす体験、２学年は手話体験、３学年は点字体験を行いました。点字の学習では、講師として佐藤伸也さんにご指導いただきました。点字で名前や自己紹介を点字器で作成するなど、普段の生活の大変さを身をもって体験することができました。

各学年で、街で困っている人を見かけたとき、「なかなか勇気をもって声を掛けられないかもしれませんが、できる限り手助けをしたい」という感想をもつ生徒がたくさんいました。３年生は現在、点字の絵本を作成し寄付しようと、一生懸命に制作活動に取り組んでいます。

今回の体験は大成功であり、人を思いやる大切さを学べる良い機会となりました。栗原市社会福祉協議会の方々に、心より感謝申し上げます。今後、福祉教育をさらに充実させ、福祉の心を育てていきたいと考えています。

## 編集後記

新年　明けましておめでとうございます。

この社協だよりは、皆様からお寄せいただいた募金等により発行しております。その善意に感謝しながら、今年も市民の皆様にお役に立てる広報誌づくりを心がけて参りますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

（細川）

ホームページアドレス http://kurihara-sfk.jp/
←モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。モバイルサイトにアクセス！

**社協本所・支所電話番号**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本所・総務課 | ☎23-8070（代表） | 高清水支所 | ☎58-3637 |
| 本所・地域福祉課 | ☎23-8087（直通） | 一迫支所 | ☎52-4433 |
| 本所・介護保険課 | ☎21-2141（直通） | 瀬峰支所 | ☎59-2322 |
| 築館支所 | ☎23-8087 | 鶯沢支所 | ☎55-2834 |
| 若柳支所 | ☎32-3083 | 金成支所 | ☎42-1248 |
| 栗駒支所 | ☎45-2150 | 志波姫支所 | ☎22-2713 |
| | | 花山支所 | ☎56-2028 |

栗原市社協だより　第58号　平成27年1月1日発行
■編集と発行　社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6-2
TEL 0228-23-8070 FAX 0228-22-6012